

速報! あらかわの文化財展

新たに購入した伝統工芸品と伝統工芸技術記録映像

区では、川俣頼三さん(平成26年度区指定無形文化財〈工芸技術・桐たんす〉保持者)が製作した桐たんすを購入しました。



また、川俣さんの職人像をインタビューを中心に描き出した記録映像(DVD)「伝統に生きる～あらかわの工芸技術」を制作しました。記録映像は、各区立図書館で貸し出すほか、荒川ふるさと文化館1階郷土学習室でも鑑賞できます。

記録映像上映会

「伝統に生きる」を鑑賞した後、川俣さんから桐たんす製作についてのお話を伺います。

- 日時** 5月22日(日) 午後1時30分～2時30分
- 会場** 荒川ふるさと文化館地下1階視聴覚室
- 定員** 30人(申込順)
- 申込み** 荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234



文化財修理事業報告～養福寺の木造二天王立像と仁王門



養福寺の木造二天王立像(伝持国天と伝毘沙門天)は、平成23年度に区有形文化財に指定、平成24年度～25年度に修復が実施され、平安仏の姿が蘇りました。

現在実施している養福寺仁王門(区指定有形文化財)の修理工事が完了するまで(平成30年度予定)、木造二天王立像は東京国立博物館に、寄託される予定です。



▲修理工事前の仁王門

伝毘沙門天像展示情報

- 期間** 4月17日(日)まで ※(月)は休館
- 時間** 午前9時30分～午後5時 (入館は、午後4時30分まで)
- 会場** 東京国立博物館本館1階第11展示室 (台東区上野公園13-9)
- 観覧料** 一般620円、大学生410円 ※高校生以下・18歳未満・70歳以上の方・障がい者とその介護者(各1人)は無料(年齢が分かるもの、障がい者手帳を提示してください)



▲伝毘沙門天像

はばたけ! 若手職人作品展

「荒川の匠育成支援事業」では、江戸の伝統や文化を未来に伝えるために、伝統工芸に関心があり、職人さんへの弟子入りを希望する若者をサポートしています。

師匠のもとで日々修業に励む若手職人の皆さんを紹介するほか、3月に修了した提灯文字、木版画彫、木版画摺の若手職人に加え、満3年以上修業を積んでいる寄席文字・江戸文字・勘亭流文字、額縁、指物、漆塗の若手職人の作品等を展示します。

若手職人による展示解説

- 期日** 5月22日(日)
- 時間** 午後2時40分～3時20分



▲昨年の様子



江戸和竿師・中根喜三郎氏に荒川区区民栄誉賞を贈呈しました

区では、文化・スポーツ等における功績が顕著であり、広く区民の称賛を受けるとともに社会に明るい希望を与え、荒川区の名を高めた方に、その栄誉をたたえ、荒川区区民栄誉賞を贈ることとしています。

この度、江戸和竿師として60余年の長きにわたり、技の研鑽に取り組み、江戸時代以来の伝統技術の継承に尽力するとともに江戸和竿協同組合理事長として、江戸和竿の振興・発展に多大な貢献を果たした、南千住在住の中根喜三郎氏に、3月29日に荒川区区民栄誉賞を贈呈しました。

中根氏は、これらの功績により、黄綬褒章を受章するとともに平成27年10月、東京都名誉都民となられました。また、平成11年度荒川区指定無形文化財(工芸技術・和竿)保持者に認定されています。

問合せ 秘書課 ☎内線2004



▲左から中根喜三郎氏、西川区長

